

劇団きづがわ第 68 回公演

第 38 回大阪春の演劇まつり参加

戦後最大の憲法の危機に
再び贈る入魂の名作

「日本国憲法誕生」の秘話

真珠になぞらえ描く

憲法の条項を三粒の

ジェームス三木がジャズの名曲に乗せて

真珠の首飾り

作 / ジェームス三木

演出 / 林田時夫

とき 5/31 (土) 14:00 & 18:30

6/1 (日) 14:00

ところ 大阪市立こども文化センター

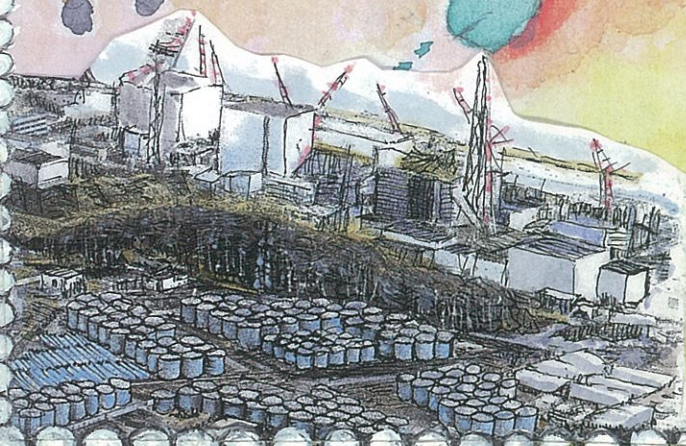
地下鉄千日前線&鶴見緑地線「西長堀」駅下車すぐ

料金 前売 3,000 円 / 夫婦ペア割引 5,000 円

シニア 65 才以上、青年学生 30 才未満

障害者割引 2,500 円

(当日はそれぞれ一人 500 円 UP)



劇団きづがわ第68回公演
(第38回大阪春の演劇まつり参加)

真珠の首飾り

『真珠の首飾り』かいせつ

この物語は、敗戦直後の混乱期、日本国憲法は如何にして生まれたか?その《誕生秘話》である。
1946年2月4日、東京日比谷のGHQ(連合軍総司令部)の一室に民政局員たちが秘密裏に集められた。マッカーサー元帥により、日本政府に代わって憲法草案を作成するよう秘命が発せられたのである。

「期限は1週間、トップシークレット! 暗号名はSOPテ・ストリング・オブ・パールズ(真珠の首飾り)」
25名の民政局員たちは、22才のベアテ・シロタを含め、弁護士、博士、《日本通》など多士済々…。マッカーサーが示した「3原則」は、「象徴天皇(主権在民)、戦争放棄、封建制度の廃止(民主主義化)」であった。彼らは不眠不休の突貫作業に入り、2月13日には、日本政府に「憲法草案」が手渡された。驚天動地の政府は、慌てふためき……。

この『真珠の首飾り』は、「日本国憲法を生んだ密室の9日間」を舞台に、未だ戦前の体質から脱けきれない当時の政府との攻防を描いたジエームス三木の入魂の一作である。同時にこれは、草案作成に携わった彼らが、世界のどここの国の憲法よりも素晴らしく、人類普遍の原理と理想を日国憲法に体现しようと奮闘した感動のドラマでもある。



《スタッフ》

作/ ジエームス三木
演出/ 林田時夫
美術/ 和田雅子
装置/ 三村省三
照明/ 新田三郎
音楽/ 石若雅弥
効果/ 田中 實
映像/ 溝口隆徳
舞監/ 北尾利晴
製作/ 和田雅子
橋本依子
池田広美
箱崎八子
平山憲子
椎名千浪

《キャスト》

ホイトニー	陸軍准将	山本惣一郎
ケーディス	陸軍大佐	中屋 光雄
ハッシー	海軍中佐	山田 一己
ラウエル	陸軍中佐	田中 孝史
ヘイズ	陸軍中佐	西村 康悦
ロウスト	陸軍中佐	坂口 勉
ワイルズ博士	民間人	平尾 光秋
ピーク博士	民間人	小森 健司
スウォープ	海軍中佐	安田 晶三
ティルトン	陸軍少佐	河原 正隆
リゾー	陸軍大尉	中山 講一
ハウギ	海軍中尉	島本 拓治
エスマン	陸軍中尉	河塚 俊哉
ゴードン	陸軍中尉	寺島 由浩
プール	海軍少尉	坪井 正太
ベアテ・シロタ(22才)		林田 彩
ベアテ・シロタ(69才)		和田 雅子
ルース	民間人	橋野 悦子
ガートルート	民間人	西尾 純子



真珠の首飾り初演のアンケートより

「憲法が危ない。極めて危なくなっているこの時期に、この演劇を上演されたことの素晴らしさ。感動しました」
渡辺 武さん

「若い人と感動をともにしました。ベアテさんが憲法にこめた熱い想い! 涙しました。ありがとう!」
中田 進さん

「世界の反ファシズム、非戦の流れのなかで生まれた日本国憲法の《重さ》《大切さ》が身にしみました」
岩田幸雄さん

「大変勉強になりました。難しい言葉のやりとり、流れるように進めるには、大変な努力と練習があったと思います」
小谷みずずさん

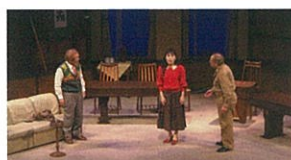
「世界の宝、日本国憲法の誇りに熱く感動。憲法がこんな苦勞を経て作られた意義を語っていきたいと思いました」
長谷川孝子さん

「憲法制定に、このような激しい経過があったとは……。見事に歴史の転換点を演じられたみなさんに敬意を表します」
小池哲夫さん

「憲法制作の過程を描く構成の素晴らしさと、そこで描き出される苦悩や葛藤が見事に表現されていることに感動」
天野憲郎さん

「知らないことが一杯! 今ほど憲法の大切さを思うことはありません」
小杉博子さん

「歴史ある憲法、最高の法規を、実に見事に演ずる出演者が素晴らしい」
仲里 弘さん



《日本国憲法を生んだ密室の9日間》を舞台に繰り広げられる感動のドラマ!